宇部市
議会だより
2012年（平成24年）11月1日 第6号
平成24年
9月定例会
発行　宇部市議会
編集　議会だより編集委員会
〒755－8601
宇部市常盤町一丁目７番１号
宇部市議会事務局
☎34－8812　FAX31－4678

決算審査特別委員会2日目（9月14日）に、執行部席側から議員席を撮影したものです。

市議会議決結果報告

平成24年9月（第3回）市議会定例会は、9月5日に会期を21日間として開会し、25日に閉会しました。議決結果は次のとおりです。

番　号	件　　名	付託先	結果	備考
議案第63号	平成23年度宇部市一般会計歳入歳出決算認定の件	決算審査	認定	
議案第64号	平成23年度宇部市食肉センター事業特別会計歳入歳出決算認定の件	決算審査	認定	
議案第65号	平成23年度宇部市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定の件	決算審査	認定	
議案第66号	平成23年度宇部市中央卸売市場事業特別会計歳入歳出決算認定の件	決算審査	認定	
議案第67号	平成23年度宇部市地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算認定の件	決算審査	認定	
議案第68号	平成23年度宇部市公共用地造成事業特別会計歳入歳出決算認定の件	決算審査	認定	
議案第69号	平成23年度宇部市営駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定の件	決算審査	認定	
議案第70号	平成23年度宇部市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定の件	決算審査	認定	
議案第71号	平成23年度宇部市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件	決算審査	認定	
議案第72号	平成23年度宇部市下水道事業会計決算認定の件	決算審査	認定	
議案第73号	平成23年度宇部市農業集落排水事業会計決算認定の件	決算審査	認定	
議案第74号	平成23年度宇部市水道事業会計決算認定の件	決算審査	認定	
議案第75号	平成23年度宇部市ガス事業会計決算認定の件	決算審査	認定	
議案第76号	平成23年度宇部市交通事業会計決算認定の件	決算審査	認定	
議案第77号	平成24年度宇部市一般会計補正予算（第2回）	総務財政	可決	
議案第78号	平成24年度宇部市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1回）	文教民生	可決	
議案第79号	平成24年度宇部市介護保険事業特別会計補正予算（第1回）	文教民生	可決	
議案第80号	宇部市廃棄物の処理及び清掃に関する条例中一部改正の件	文教民生	可決	
議案第81号	宇部市メディカルクリエイティブセンター条例中一部改正の件	産業建設	可決	
議案第82号	宇部市下水道事業等の設置等に関する条例中一部改正の件	産業建設	可決	
議案第83号	宇部市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例制定の件	産業建設	可決	
議案第84号	宇部市メディカルクリエイティブセンターに係る指定管理者の指定の変更の件	産業建設	可決	
議案第85号	普通財産減額貸付の件	産業建設	可決	
議案第86号	宇部市下水道事業会計の未処分利益剰余金の処分の件	産業建設	可決	
議案第87号	宇部市水道事業会計の未処分利益剰余金の処分の件	産業建設	可決	
議案第88号	宇部市教育委員会委員の選任について同意を求める件	―	同意	総合審議
議案第89号	宇部市副市長の選任について同意を求める件	―	同意	総合審議
諮問第2号	人権擁護委員の候補者の推薦について意見を求める件	―	承認	総合審議
意見書案第1号	自治体における防災・減災のための事業に対する国の財政支援を求める意見書	―	可決	総合審議
決議案第1号	元宇部市議会議長故山下勝由君に対する追悼感謝の決議	―	可決	総合審議

一般質問

9月7日・10日・11日の3日間、18名の議員が市政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについて、市長に質問を行いました。各議員の質問項目は次のとおりです。

なお、紙面の制約上大項目のみ記載しています。

1 射場　博義　（新風会）

①経済対策及び雇用対策について
②文化振興の強化と文化振興財団設立への取り組みについて
③公共工事の対応と取り組みについて

2 新城　寛徳　（公明党）

①消費税の増税と地方財政について
②学校給食調理業務の民間委託について
③7月29日に執行された県知事選挙において、市民が投票しやすい環境づくりや投票率の向上への取り組みについて

3 城美　暁　（新風会）

①水環境の保全対策について

4 長谷川耕二　（公明党）

①「再生可能エネルギーの導入」推進について
②職員等の接遇力アップへの取り組みについて

5 兼広　三朗　（新政会）

①ルネサスセミコンダクタ九州・山口（株）山口工場の合理化等について
②スポーツの振興について
③鍋倉草江線道路整備について

6 安藤　巧　（公明党）

①学校施設の非構造部材の耐震点検・対策の実施について
②交通安全施設、カーブミラーの設置について

7 村上　恵子　（公明党）

①通学路の安全対策について
②いじめ問題について
③自殺防止などの対策として「こころの体温計」を活用してはいかがでしょうか

8 山下　憲章　（新政会）

①中心市街地活性化について
②火葬場の建てかえについて
③小型家電リサイクル法について
④宇部市行財政改革加速化プランについて
⑤宇部市メディカルクリエイティブセンターについて

9 時田　洋輔　（日本共産党）

①ルネサスセミコンダクタ九州・山口（株）山口工場の合理化等への対応について
②公共施設等への磁気ループの導入について

10 猶　克実　（清志会）

①日本人としての自覚と教育について
②市役所本庁舎の構造的危険性の認識と対策は

11 宮本　輝男　（市民連合）

①障害者等の情報のバリアフリーについて
②漂着の木くずの処理について
③赤潮対策について

12 田中　文代　（新風会）

①予防医療施策の現状と課題について

13 真鍋　恭子　（日本共産党）

①人・農地プランと担い手対策について
②母子生活支援施設愛光園は廃止の方向ではなく、建てかえて機能充実を図るべきではないか

14 荒川　憲幸　（日本共産党）

①学校給食民営化の問題点について
②発達障害児の高校進学問題について
③西岐波市営住宅建てかえ後の余剰地利用について

15 黒川　康弘　（清志会）

①ごみ焼却施設の運営と将来計画について
②武道必修化の状況について

16 岡本　公一　（日本共産党）

①生活保護の現状と課題について
②生活保護バッシングと餓死、孤立死について
③生活保護は憲法25条の権利。必要な人が受けられないことがないように

17 岩村　誠　（新風会）

①ふれあいセンターについて

18 志賀　光法　（新政会）

①ソーシャルメディアによる情報発信について
②スズメバチ駆除助成制度の創設について

総務財政委員会報告

委員長　高井　仁　　副委員長　河崎　運
委　員　荒川　憲幸・兼広　三朗・重枝　尚治・柴田　敏彰
城美　暁・新城　寛徳・真鍋　恭子

平成24年度宇部市一般会計補正予算（第2回）

本委員会には、議案第77号「平成24年度宇部市一般会計補正予算（第2回）」が付託されました。慎重に審議した結果、全会一致で可決されました。

主な内容は次のとおりです。

補正額は9億130万9,000円で、歳入においては平成23年度決算額の確定に伴う繰越金増額補正11億4,980万円及び退職金基金等への繰入金2億9,900万円の減額補正が主なもので、歳出においては平成23年度決算額の確定に伴う財政調整基金積立金の増額補正5億8,000万円と宇部新都市進出企業の用地取得追加に伴う用地取得奨励補助金の増額補正1億5,272万7,000円が主なものです。

審査の過程での主な質疑

質疑　歳出予算の内、予備費1,064万6,000円の増額補正理由について

答弁　宇部鴻城高等学校の甲子園出場助成金300万円、鵜の島校区の学童保育クラブ整備経費217万1,210円、7月の大分豪雨により、市の管理港に流れ込んだ漂着物の処理費用214万6,000円、市税償還金・過誤納還付金等172万8,000円を9月までに充用したため。

審査の過程での要望

要望1　防犯灯設置費等補助金（1,287万円の追加補正）について、LED設置の需要を把握した上で、予算の確保に努められたい。

要望2　今回の補正に限らず、用地取得奨励補助金について、交付する企業に対し、撤退や土地の転売等における条件や規制を設けるよう検討されたい。

要望3　まちなか環境学習館について、継続して修繕料を支出している（441万円の追加補正）ため、改めて修繕の必要な箇所を調査し、指定管理者と市の負担分を明確にされたい。

産業建設委員会報告

委員長　猶　克実　副委員長　唐津　正一
委　員　岩村　誠・植松　洋進・岡本　公一・笠井　泰孝
志賀　光法・宮本　輝男・村上　恵子

太陽光発電所（メガソーラー）建設される

本委員会には、議案第81号「宇部市メディカルクリエイティブセンター条例中一部改正の件」外6件について、付託されました。

審査の結果は、議案第81号から第87号まで（1面参照）はいずれも全会一致で可決しました。

次に、審査の概要についてですが、議案第85号「普通財産減額貸付の件」について説明します。

これは、再生可能エネルギーの普及促進を図る観点から、宇部テクノパークメガソーラー事業用地を減額して貸し付けることについて、市議会の議決を求めるものです。審査の過程での主な質疑は、下記のとおりです。

質疑　他市においても、市有地を減額貸付してメガソーラー事業を実施する例はあるか。

答弁　北海道網走市及び鳥取県米子市において、本市と同様に減額貸付を予定している。

質疑　3月議会で可決された土地取得の件では、山口県土地開発公社から取得した土地はA区画及びV区画の2カ所であったが、今回事業用地に新たに加えられたA区画の隣接地について説明を。

答弁　メガソーラー事業を公募するに当たり、効率性を考慮するとより広い面積が有利であることから、隣接する公園用地を宇部テクノパーク内の他市有地と付けかえることにより、事業用地として加えた。

質疑　メガソーラー事業による雇用創出はあるのか、建設に地元企業は参入できるのか。

答弁　雇用については、施設の巡回や維持管理等により臨時的な雇用の創出が見込まれる。また、事業連合体は議決後に地元企業を加えた特別目的会社の設立を予定していることから、建設工事等に地元企業が参入できるものと考えている。

質疑　宇部テクノパークメガソーラー事業の実施による本市の収入は。

答弁　事業用地の貸付料は年額246万9,518円であり、貸付期間は20年であるので、総額約4,900万円の貸付料収入となる。また、設置されるソーラーパネルには償却資産税が賦課されるため、20年で約4,000万円の税収となる。以上20年で合計約9,000万円の収入が想定される。

質疑　事業連合体を構成する4社にメガソーラー事業の実績はあるのか。

答弁　事業実施に当たり中心となる事業者は、電力会社の送配電線設備工事及び発変電設備工事を手がけており、メガソーラーとしては初めてではあるが、おいでませ！山口国体のメーン会場となった山口市の維新百年記念公園陸上競技場の太陽光発電設備を受注するなど、官民問わず全国至るところの太陽光発電設備を手がけている。

質疑　メガソーラー事業の実施事業者の選定方法について。

答弁　メガソーラー選定委員会を設置、専門の学識経験者からなる外部委員により、資金面、採算性その他あらゆる面を審査し選定された。

宇部テクノパークに建設予定の太陽光発電所（メガソーラー）に設置されるのと同等のソーラーパネル

文教民生委員会報告

委員長　長谷川耕二　副委員長　時田　洋輔
委　員　青木　晴子・安藤　巧・射場　博義・黒川　康弘
田中　文代・山下　憲章・山下　節子

「地域包括支援センター」業務委託の拡大など審査

本委員会では「平成24年度宇部市介護保険事業特別会計補正予算（第1回）」など3議案を審査し、いずれも全会一致で可決しました。

主な内容は次のとおりです。

○平成24年度宇部市介護保険事業特別会計補正予算（第1回）

質疑　東部、西部及び中部圏域における地域包括支援センター業務委託の追加に係る債務負担行為を本定例会において補正計上した理由について

答弁　平成24年3月策定の第5期宇部市高齢者福祉計画に盛り込まれている地域包括支援センターの再編について、このたび東部、西部及び中部圏域における地域包括支援センターに係る委託法人の募集や選定の時期等の具体的な方向性、また、委託方法等が確定したことにより、債務負担行為の限度額を補正計上しました。

～議会閉会中の活動状況について～

文教民生委員会（9名）では、閉会中も様々な事項の調査研究を行っています。7月18日㈬には、西岐波共同調理場を視察し、児童生徒に給食を提供する際に注意すべき点や配慮していることなどを確認しました。また、あわせて平成26年度2学期から稼働を予定している新学校給食センターの概要の説明も受け、学校給食の更なる安全性と重要性の向上に期待を寄せたところです。

7月18日西岐波共同調理場にて

決算審査特別委員会報告

平成23年度決算を認定しました

9月11日の本会議で決算審査特別委員会(高井仁委員長、猶克実副委員長)を設置し、議長、監査委員を除く26名の委員が、9月13日・14日・18日の3日間審査しました。

質疑の主なもの

○予備費充用の決定については、30万円未満が部長決裁、30万円以上が副市長決裁と規定されているが、市長の政治的な判断を必要とするものもあるはずであり、このような決裁区分は実態に即していないのではないか

予備費の充用には確かに政治的判断を要するものがあり、その際には当然市長と協議を行って決定しています。

しかしながら、この決裁区分の規定は古いものでもあるので、今回の指摘の趣旨を踏まえ、見直しを検討します。

○取り組んだ歳入増対策や歳出抑制策の実績は

行財政改革加速化プランを主として進め、実績としては、事務事業の見直し・総点検により約2億2,400万円、定員管理の適正化により約2億5,200万円、地方債残高の抑制及び歳入の確保等により約2億円、また、職員給与及び光熱費の削減等、加速化プランと同様の取り組みにより約2億円、総額約8億7,600万円の成果を上げました。

○橋梁長寿命化修繕計画の内容と今後の取り組みは

高度経済成長期に架設された多数の橋梁が、今後一斉に耐用年数を迎えることから、これらの橋梁の大規模な補修や架けかえを一時期に集中させることなく、コストの平準化、縮減への取り組みのために計画を策定したもので、本市が管理する長さ2メートル以上の 橋梁435橋の内、長さ15メートル以上の86橋と、一部損傷のある優先順位の高い12橋の合計98橋について、これまでの対症療法的な道路橋梁の修繕や架けかえから、予防的な修繕及び計画的な架けかえに政策転換することにより、将来の維持修繕及び架けかえの費用の縮減を図ります。

○住宅耐震化促進事業の実績と今後の利用促進策は

この事業は昭和56年以前に建てられた建築物の耐震診断や木造一戸建て住宅の耐震診断及び耐震改修に補助を行い、耐震化を促進するものです。実績として、木造住宅の耐震診断に要した費用は、1件当たりの補助対象額が上限6万円で、その3分の2を補助金としており、4件の申請で合計14万4,000円。

また、木造住宅の耐震改修に要した費用は、1件当たりの補助対象額が上限90万円で、その3分の2を補助金としており、2件の申請で合計120万円でした。

本事業については、市広報、ホームページ、建築指導課の窓口でのパンフレットの配布など、さらには、平成23年度から実施している宇部市ゆれやすさマップを用いた耐震化についての出前講座により啓発を行っていますが、耐震診断経費の一部が個人負担であることから、近年、利用が低迷していたところです。そのため、平成24年7月より、市民が耐震診断を希望する場合には、市から直接、無料で耐震診断員の派遣を行う無料耐震診断員派遣制度に移行しており、今後、耐震診断・耐震改修ともに、さらなる利用促進を図ることができるものと考えています。

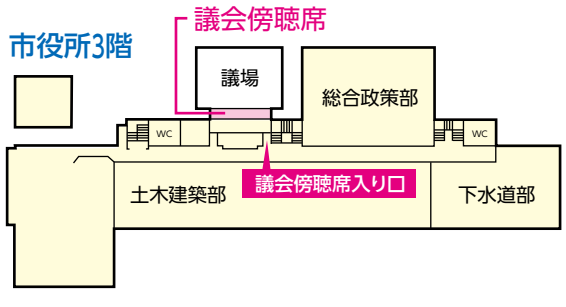
○みずいく 水道水ＰＲ行動の取り組み内容は

「みずいく」は、市民の水道水に対する理解を深めることを目的として平成23年度から取り組みを開始して、これまで、市制施行90周年記念イベントや山口国体等のさまざまなイベントに参加し、水道水の試飲やアンケートを実施しました。また、このＰＲ行動の一環として、西宇部小学校、上宇部小学校、小羽山小学校の水飲み場の整備に取り組みました。

議会を傍聴しませんか

市議会の傍聴を希望される方は、市役所3階市議会傍聴席入り口(階段上り口)の受付で、住所、氏名をご記入のうえ、傍聴券の交付を受けて入場してください。

なお、傍聴席(53席、車いす席1席)に限りがあるため、傍聴希望者が多い時には、入場を制限することがあります。



平成24年9月定例会本会議傍聴人数

日　付	日程	傍聴人数	備　　考
9月 5日(水)	1	0	
7日(金)	2	15	一般質問6人
10日(月)	3	23	一般質問6人
11日(火)	4	31	一般質問6人
25日(火)	5	5	
計		74	

※委員会も傍聴することができます。

市議会コラム

意見書・決議とは?

表紙の議決結果報告の中に、意見書1件と決議1件が記載されているのにお気づきになりましたか。宇部市議会では、今回の9月定例会で、「自治体における防災・減災のための事業に対する国の財政支援を求める意見書」と「元宇部市議会議長故山下勝由君に対する追悼感謝の決議」の各1件を可決しました。

皆さんは、意見書と決議について御存じでしょうか。

意見書とは、地方公共団体の公益に関する事柄について、国会や関係行政庁に要請するために、議会としての意見や希望を表明するもので、地方自治法第99条に規定されています。

一方、決議とは、意見書とは異なり法に規定はなく、議会としての意思を対外的に表明するために議決するものです。

時田　洋輔

編集後記

昨年6月に創刊した「宇部市議会だより」は、この9月定例会号で6回目の発行を数えました。毎号、8人の編集委員が5回の編集会議を経て発刊していますが、議会の活動状況をどのようにすれば市民の皆さんにご理解いただけるのか、まだまだ試行錯誤の段階です。特に今回の9月定例会号は、決算審査特別委員会の報告記事を含むこともあり、タブロイド版4ページという限られた紙面ではお伝えできる内容に限界があります。今後、紙面を増やすことを含め、いろいろと検討していきたいと考えています。

議会だより編集委員会
委員長　志賀　光法　　委員　唐津　正一　　委員　高井　仁　　委員　猶　克実
副委員長　安藤　巧　　委員　河崎　運　　委員　時田　洋輔　　委員　長谷川耕二

■市議会への問い合わせ　宇部市議会　検索
〒755－8601　宇部市常盤町一丁目7番1号　宇部市議会事務局　☎34－8812　FAX31－4678
ホームページ http://www.city.ube.yamaguchi.jp/shisei/shigikai　メール info-gikai@city.ube.yamaguchi.jp